

学校運営協議会（第1回）議事録

校名	府立交野支援学校
校長名	可知 万千代

開催日時	令和5年7月19日（水） 10:00 ～ 11:30
開催場所	府立交野支援学校 校長室
出席者(委員)	藤田 寿夫(会長) 八尾 康則(委員) 古賀 正広(委員) 山田 末人(委員) 梅沢 愛(委員) 岩出 りり子(委員)〔欠席〕
出席者(学校)	可知 万千代(校長) 長田 登起夫(教頭) 苅谷 美加(教頭) 石川 昌義(事務部長) 相馬 寿子(首席) 木下 達夫(首席) 木下 昌代(高等部主事) 坂野 理恵(首席・中学部主事) 上田 悠司(小学部主事)
傍聴者	1名
協議資料	目次、学校運営協議会 実施要項、令和5年度学校経営計画及び学校評価、令和5年度学校教育自己診断アンケート、令和5年度使用教科用図書一覧表

協議内容・承認事項（説明・意見の概要）

（1）学校見学

中学部エリア、防災備蓄室を見学。

（2）学校長挨拶

（3）「学校運営協議会委員」および「事務局」自己紹介

（4）今年度の会長は藤田寿夫氏様、副会長は八尾康則様に決定。

「学校運営協議会実施要項」の別表

傍聴希望者1名。意見箱にご意見なし。

（5）報告

①「教科用図書選定」について

文科省検定済の『検定本』、文科省著作の『星本』、文科省が作成したリストをもとに大阪府が厳選した一般図書『9条本』（学校教育法附則第9条に基づく選定本）の3種類の中から、児童生徒の実態に合わせて教科毎に選定委員が話し合って決定している。現在令和6年度分を選定作業中。費用は小中学部は国費負担、高等部は就学奨励費で負担している。選定する際はすべてに選定理由書が必要である。

（6）議事

①学校経営計画の目標達成に向けての取り組み（資料あり）

学校長より今年の重点である3つの柱を中心に説明。

②その他 学校教育自己診断アンケートについて

今年度は食育についての項目を追加した。

【①②について委員からの質問、意見】

○「質の高い授業実践」の目標・手だてについて、職員室フリースペースを設置とあるが、その活用で工夫されていることがあれば教えていただきたい。

→自由に使用できる場所を設けることで気軽に話し合いができています。定例の会議ではない少人数の打ち合わせの際に使うことが多い。フリースペースの周辺には参考図書の棚も置いてあるので、授業についての話し合いの際に活用しています。

○夏休み期間中は教職員研修を多く計画されているそうだが、長期休暇中、子どもたちは学校との接点はなくなるのではないかと。1か月も間が空くと、これまではできていたことができなくなったりするのでは。

→7月末と8月末に登校日を設定している。また、高等部3年生は福祉サービス事業所での体験実習を設定している。小学部は宿泊学習を設定している。

○交野マトリクスについては数年前からきいているが、具体的な資料で確認したい。

→本校の交野マトリクスは、文科省のキャリアプランニングマトリクスをもとにして作成したものである。それまで本校には4種類の独自のマトリクスがあったが、わかりやすいように一覧表にまとめなおした。

○教科書採択の欄を見ると、来年度は教科用図書として検定本が多く選定されているようだが、検定本に移行する予定なのか。

→本校にはこれまで準ずる教育課程の生徒はいなかったため、令和5年度までは検定本はほぼ採択していなかった。しかし、府教育委員会より準ずる教育課程についても準備をしておくように指導があったため、令和6年度以降については当該児童生徒の入学に備え、検定本の選定を進めている。

○学校経営計画についてはHPで公表しているが、その中で使用されている用語について、説明をつければより親切であると思う。また、視覚的にわかりやすいように、フローチャートのようなものにすれば伝わりやすいと思う。

○キャリア教育の充実について、校外との縁結び力とあるが、通学バスの添乗員さんとは長い付き合いなのに名前も知らない。保護者と添乗員さんとの交流の機会があれば良いと思う。

→始業式や学校からのお便りで子どもたちに紹介したい。世の中にはいろいろな職業の方がおられ、学校の中にもさまざまな立場の方がおられることを知るの大切である。給食のスタッフ等も含め、みなさんにご紹介できる場を設定したい。

○ICT電子黒板の活用が進んでいることで、授業がどのように変わったか。準備が大変なのでは。働き方改革が進む中で現場の声はどうか。

→支援学校は、元々手作りで教材を作っていた。手引書があるわけではなく、担当する一人ひとりの子どもの実態に応じた教材を手づくりで提供してきた。ICT教材を作ることがことさら負担ということではない。

本校の児童生徒にとって液晶画面に映し出されるアニメーションは注目しやすく、また視線入力装置を活用するなどコミュニケーションの手立てとしても有効である。個別の訓練的な取り組みにも有用である。

○毎月の献立表は保護者にお渡ししているのか？

→毎月献立表と、給食だよりをお渡ししている。

(7) 今後の予定

- ・第2回は12月上旬、第3回については2月中旬ごろを予定している。

次回の会議日程	
日時	12 月上旬
会場	大阪府立交野支援学校 校長室